

6つの資本

DNP独自のP&I（印刷プロセスに立脚した高度化された技術）と、6つの経営資本を掛け合わせることで、新たな価値を生み出し続けます。

資本	 人的資本 ▶P56	 知的資本 ▶P66 ▶P26	 製造資本	 自然資本 ▶P70	 社会・関係資本 ▶P76	 財務資本 ▶P32
強み・めざす姿	<p>挑戦する風土・挑戦意欲のある人材</p> <p>社員一人ひとりの存在は、「より良い未来」をつくり出していくための“重要な基盤”であり“強みの源泉”です。人への投資により、人的創造性をグローバルで飛躍的に高め、事業を通じた付加価値の最大化を図り、さらなる人への投資に振り向けていく好循環を生み出し、人的資本の強化を図ります。</p>	<p>幅広い領域での技術革新と研究開発体制</p> <p>長年培った独自の「P&I」（印刷と情報）の強みを進化・深耕させるとともに、社外パートナーとの連携を深め、知的資本の充実を図ります。事業部門／研究開発部門／知財部門が三位一体となり、全社的な連携体制「オールDNP」で新しい価値を創出していきます。</p>	<p>高度化した印刷技術を有する製造拠点</p> <p>事業戦略に基づき、成長牽引事業を中心とした積極的かつ継続的な設備投資の実施や、既存印刷関連の製造拠点再編による収益性の向上を図ります。製造資本の強化につなげ、製品・サービスを製造・運用する基盤として、さらなる価値の創出をめざします。</p>	<p>環境負荷を低減する製品・サービス</p> <p>DNPIは、「DNPグループ環境ビジョン2050」に掲げる「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」の実現をめざします。国際的な基準等の変化にも柔軟に対応し、より実効性の高い活動につなげることで、経済成長と地球環境が両立する社会をめざします。</p>	<p>多様なステークホルダーとの共創</p> <p>「社員」「取引先」「生活者」「株主・投資家」「地域社会」といったあらゆるステークホルダーから常に信頼される企業であり続けるため、「価値の創出」「誠実な行動」「高い透明性」の責任を果たします。また、新たな価値創出に向けた多様なステークホルダーとの共創を強化します。</p>	<p>価値創出を支える強固な財務基盤</p> <p>中長期的な視点に基づくキャッシュ・アロケーション戦略とそれを支える強固な財務基盤を構築することで、資本コストを上回る資本収益性を確保し、企業価値の持続的な向上を図ります。</p>
重要課題	<ul style="list-style-type: none"> 社員のキャリア自律支援と組織力の強化 社員の幸せ（幸福度）を高める健康経営 人材ポートフォリオに基づく採用・人材配置・リスキリング 多様な個を活かすD&I（多様性と包摂）推進 	<ul style="list-style-type: none"> 新規事業創出と強み技術の強化 強み技術のグローバル展開 基盤事業の強化と風土改革 DX基盤の高度化 	<ul style="list-style-type: none"> 投資配分の最適化 製造拠点の再配置と活用による収益拡大 さまざまなインシデントを想定した早期復旧と事業継続対応（BCM・BCP） 事業競争力が高く、安全・安心・高品位な製造基盤の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 自社事業活動のGHG排出量ゼロ 資源循環率の向上 地域生態系への配慮 環境配慮製品・サービスの設計、サプライチェーン全体での環境負荷の低減 	<ul style="list-style-type: none"> 多様なパートナーシップの構築・拡大 責任ある調達推進、サプライチェーンにおける人権デュー・デシリジェンス 社員の企業倫理・コンプライアンスの徹底 地域・社会と連携した貢献活動 	<ul style="list-style-type: none"> 株主資本コストの低減 期待成長率の向上 ROAの向上 レバレッジの活用
インプット	<ul style="list-style-type: none"> 従業員数：36,890名（連結）うち、海外3,586名 社員一人当たりの教育研修費用：107千円（DNP単体） 	<ul style="list-style-type: none"> 研究開発費（年間）：375億円 	<ul style="list-style-type: none"> グローバルな製造拠点：国内60カ所、海外18カ所 グローバルな営業拠点：国内33カ所、海外25カ所 設備投資額（年間）：766億円 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー総消費量：14,370TJ 水使用量：9,060千m³ 紙投入量：486千トン プラスチック投入量：292千トン 	<ul style="list-style-type: none"> 数万社規模のビジネスパートナー 責任ある調達活動の連携サプライヤー数：285社 社会貢献プログラム実施件数：219件 	<ul style="list-style-type: none"> 自己資本：1兆1,358億円 有利子負債：1,620億円 自己資本比率：59.2% 信用格付け：AA-（R&I） 成長投資：1,827億円
アウトプット	<ul style="list-style-type: none"> エンゲージメントサーベイスコア：2022年度比+4.5% DXリテラシー標準基礎教育受講完了：25,473名 女性管理職比率：10.4% 男性育休取得率：96.4% 	<ul style="list-style-type: none"> データマネジメント基盤利用者数：7,069名 国内特許保有権利件数：12,564件 	<ul style="list-style-type: none"> 生産設備拡大やM&Aなどによる注力事業領域への積極的な投資 組織再編等による事業構造改革の推進 重大な品質事故の発生件数：ゼロ件 	<ul style="list-style-type: none"> GHG排出量（Scope1+2）：866千トン-CO₂ 排水量：7,140千m³ 不要物総排出量：219千トン 最終処分場利用量：4.5千トン スーパーエコプロダクツの売上高：2,189億円（売上高比率15.0%） 	<ul style="list-style-type: none"> 「サステナブル調達ガイドライン」に基づく国内サプライヤー調査平均スコア：83点 「印刷・加工用紙調達ガイドライン」に適合した用紙調達適合証明書取得率：99.5% 社員食堂での寄付付き次世代支援メニュー喫食数：38,385食、寄付金：192万円/年 	<ul style="list-style-type: none"> 売上高：1兆4,576億円 営業利益：936億円 当期純利益：1,106億円 ROE：9.6% 営業CF：956億円（退職給付信託内の株式売却額を除く） 自己株式取得：648億円 配当総額：173億円 総還元性向：74.2%
課題と今後の取り組み	<p>「人的資本ポリシー」に基づき、積極的かつ継続的に人への投資を行うことで、一人ひとりの「キャリア自律」や「挑戦」を支援するとともに、より良い組織風土の醸成を進めます。</p>	<p>300億円規模の研究開発投資を継続して、多様な知的資本をより効果的に掛け合わせることで、製品・サービスの開発・事業化を加速させていきます。また、産学連携によるオープンイノベーションや、海外におけるマーケティング・研究開発・事業開発を強化していきます。</p>	<p>国内外の市場動向に応じて、成長牽引事業に位置付ける半導体、デジタルインターフェース、モビリティ・産業用高機能材関連を中心に、自社の独自性・強みを生み出す製造拠点を整備していきます。また、再構築事業の製造拠点の再編を通して、資産効率を高めていきます。</p>	<p>自然への依存とインパクトを把握し、環境関連のリスクに対する事業活動のレジリエンスを中長期的に高めていきます。また、価値の創出と経営基盤の強化の両軸で、サプライチェーン全体での低炭素化、資源の効率的な利用を進めます。</p>	<p>「DNPグループ行動規範」に基づき、社員のコンプライアンス意識の向上、サプライチェーン全体を通じたリスクマネジメントの強化を図ります。また、サプライチェーン上のさまざまなステークホルダーと連携を図り、グローバルでの人権尊重、環境負荷の低減などに注力していきます。</p>	<p>企業価値の持続的な向上を実現するために、当社が強みを持ち収益性・成長性が見込める領域に積極的な投資を行うとともに、利益成長に伴う株主還元の一層の強化を図ります。また、資本コストの最適化に向けて、レバレッジの活用についても検討していきます。</p>

※2025年3月末時点